

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査 江南市結果

江南市教育委員会

市内の小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象に、令和4年4月19日(火)に行われました全国学力・学習状況調査から見られる特徴の中で、代表的なものを紹介します。

江南市教育委員会では、「児童生徒がよりよい生活をするために」、学力との関連を考慮し、生活習慣について見直していきたいと考えています。

## 【小学校6年生】

全国学力・学習状況調査の結果より、市内小学校10校の全体の状況を示します。

ここでは、調査結果から見られる特徴について、代表的なものを示します。

- ※ ○は、調査結果がよく、今後も伸ばしていきたいこと
- ※ ●は、課題としてとらえ、指導に力を注いでいきたいこと

### ■ 1 学力の高い児童の生活態度

- ・ 普段(月曜日から金曜日)、1日当たり、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をする時間が短い。
- ・ 家にある本(雑誌、新聞、教科書は除く)の冊数が多い。 ・ 読書が好き。
- ・ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習に生かしている。

### ■ 2 質問紙調査の結果〈全国と比べて差がある主なもの〉

- 今住んでいる地域の行事に参加していると回答した児童の割合は非常に高い。
- 毎日同じくらいの時刻に寝ていると回答した児童の割合はやや高い。
- 家に100冊以上の本(雑誌、新聞、教科書は除く)があると回答した児童の割合はやや高い。
- 人が困った時は、進んで助けていると回答した児童の割合はやや高い。
- 学校で友達と意見を交換したり、自分の考えをまとめ、発表したりする場面で、PC、タブレットなどのICT機器を使っていると答えた児童の割合は低い。

### ■ 3 教科に関する調査の結果分析

	主として「知識」に関する問題
国語	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 登場人物の相互関係について、描写を基に捉える。 「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する。</li><li>○ 登場人物の行動や気持ち等について、叙述を基に捉える。 「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する。</li><li>● 学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使う。 「ろくが」「はんせい」「したしむ」を、漢字を使って書き直す。</li></ul>
算数	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる。 示されたプログラムについて、正三角形をかくことができる正しいプログラムに書き直す。</li><li>○ 図形を構成する要素に着目して、ひし形の意味や性質、構成の仕方について理解している。 辺の長さや角の大きさに着目し、ひし形をかくことができるプログラムを選ぶ。</li><li>● 百分率で表された割合を分数で表すことができる。 果汁が25%含まれている飲み物の量を基にしたときの、果汁の量の割合を分数で表す。</li></ul>
理科	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 問題に対するまとめを導き出すことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している。 実験の結果から、問題の解決に必要な情報が取り出しやすく整理された記録を選ぶ。</li><li>○ 水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解している。 鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は、何が変化したものか書く。</li><li>● メスシリンダーという器具を理解している。 一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く。</li></ul>

## 【中学校3年生】

全国学力・学習状況調査の結果より、市内中学校5校の全体の状況を示します。  
ここでは、調査結果から見られる特徴について、代表的なものを示します。

- ※ ○は、調査結果がよく、今後も伸ばしていきたいこと
- ※ ●は、課題としてとらえ、指導に力を注いでいきたいこと

### ■ 1 学力の高い生徒の生活態度

- ・ 普段、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話、スマートフォンを使ったゲームを含む）を全くしないか、テレビゲームをする時間が短い。
- ・ 家にある本（雑誌、新聞、教科書は除く）の冊数が多い。
- ・ 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり勉強をする時間が長い。（学習塾での勉強時間、家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して勉強する時間も含む。）
- ・ 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている。

### ■ 2 質問紙調査の結果〈全国と比べて差がある主なもの〉

- 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を使ったと回答した生徒の割合は非常に高い。
- 今住んでいる地域の行事に参加していると回答した生徒の割合は非常に高い。
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していると回答した生徒の割合は高い。
- 各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている。
- 普段、1日当たり、3時間以上テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム・携帯電話やスマートフォンのゲームを含む）をすると回答した生徒の割合は非常に高い。
- 家で自分で計画を立てて勉強をしていると回答した生徒の割合は低い。

### ■ 3 教科に関する調査の結果

	主として「知識」に関する問題
国語	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 表現の技法について理解する。 「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。</li><li>○ 行書の特徴を理解する。 行書の特徴を踏まえた書き方について説明した者として適切なものを選択する。</li><li>● 論理の展開などに注意して聞く。 話の進め方のよさを具体的に説明した者として適切なものを選択する。</li></ul>
数学	<p>平均正答率は、全国より高い。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 自然数を素数の積で表すことができる。 42を素因数分解する。</li><li>○ 箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることができる。 箱ひげ図の箱が示す区間に含まれているデータの個数と散らばりの程度について、正しく述べたものを選ぶ。</li><li>● 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解している。 容器のふたを投げたときに下向きになる確率を選ぶ。</li></ul>
理科	<p>平均正答率は、全国よりやや高い。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 過去の大地の変動について、垂直方向の移動だけで推論した他者の考察を、水平方向の移動も踏まえて検討して改善できるかどうかをみる。 陸上のB地点で古生代のサンゴの化石が観察されることについて、垂直方向の変動だけで推論を検討し、水平方向の変動も踏まえた推論が必要であることを指摘する。</li><li>○ 考察の妥当性をたかめるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から、実験の計画を検討し、改善できるかどうかをみる。 考察の妥当性を高めるために、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを説明する。</li><li>● 未知の節足動物とアリの外部形態を比較して共通点と相違点を捉え、分類の観点や基準を基に分析して解釈できるかどうかをみる。 生物Xが昆虫類かどうか、アリと比較しながら観点を明確にして判断する。</li></ul>

## お願い

この調査で測定した力は、学力の一部です。家庭や地域では、子どもの得意なこと、不得意なことを知り、生活に意欲がもてるような励ましをお願いします。